

*新年度にあたって

こんにちは。嘉島中学校特別支援教育コーディネーターの外尾です。嘉島中特別支援部では、特別支援教育通信『インクルーシブ』を月に1回のペースで発行しています。内容は、特別支援教育の視点を取り入れた子どもたちへの教育の方法、発達障がいについて等です。少しでも家庭教育に役立てていただけると幸いです。今年度も、よろしくお願いします。

*実は、これも「特別支援教育」の視点！？

話をするときにメモや絵を使ってわかりやすくする。

事前にスケジュールを立てて、見通しをもてるようにする。

色やマークを目印に使用して、すぐに見つけることができるようにする。

勉強時間と休憩時間を、タイマーで測りながら宿題をする。

箱や仕切りを活用して、入れる場所を決めて物を整理する。

指示を出した後、すぐにできなくても、しばらくそっと様子を見守る。

等々、他にもたくさんあります。

*大切なのは…

特性やくせというものは、特別なものではなく、誰しものが多かれ少なかれあるものだと思います。特別支援教育は、それぞれの特性やくせに合わせた、よりよい学習や生活ができるようになるための“いい方法”です。それゆえに、全ての子ども達の教育において、“特別支援教育の視点”を用いることが大切であると言われています。また、いわゆる問題行動やトラブル等を起こしやすい子ども達の指導についても同様の視点が大切です。では、“特別支援教育の視点”とは、どの様なものでしょう。それは、できないことや起こったことのみを、ただ強く叱ったり指導したりするのではなく、様々な視点からその子がそのような行動を起こしてしまった原因を分析し、その子に合った指導や支援のあり方を考えることです。

今後も、発達障がいごとの具体的な特性と、効果的な指導・支援のあり方について紹介していきたいと思っています。

裏面もあります

*** ご意見・ご要望， お悩み相談等ご記入の上， 担任の先生に提出されてください ***